

来週の「売り物」記事はこれ



2014年7月4日号

毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

英露情報戦の暗部

謀殺[リトビネンコ事件]妻の闘い

6日(日)



2006年11月、ロンドン。英国に亡命したロシア人男性が何者かによって放射性物質、ポロニウムを飲まされて毒殺されました。男はアレクサンドル・リトビネンコさん(43)。ロシア情報機関の将校でチェチェン紛争の裏側にある組織の腐敗を告発、身の危険を感じて英国に逃れていました。けれども、ロシアにとっては許し難い「裏切り者」だったのです。複雑な国際関係のなか、



リトビネンコさんの死の真相はうやむやのうちに処理されてきました。そこに敢然と立ち上がったのが残されたマリナ夫人=写真=です。究明を求める運動や法廷闘争に挑んでいます。そして今——、英露関係の変化に伴い、マリナさん一人が英露2カ国を相手に戦っている構図になってきました。大國間のはざままで時には押しつぶされそうになるマリナさん。その孤闘を描きます。

日曜朝は『S』で始まる——。ストーリーにご期待ください。

若手の離職を防ぎ、業績もアップ?

職場で褒め上手になるには

夕刊2面特集ワイド 7日(月)



大卒新入社員が3年以内に退職する割合が昨年、30%を超えたそうです。どの職場でも若手をうまく褒めて育てることが重要になっていますが、その効果は離職防止にとどまらないようです。ある調査では、「褒める達人」の研修を受けた上司がいる営業所は、それ以外の営業所より契約獲得成績が上昇。「自分は褒められている方だ」と考える社員は、困難な目標に挑戦する気持ちが強い、との結果もあります。褒め上手になるにはどうしたらいいのか、専門家に聞きました。

「西原理恵子のおかん飯」

おんなのしんぶん面 6日(日)



漫画家の西原理恵子さんが料理家の枝元なほみさんに料理の手ほどきを受ける人気コーナー。今週は「鶏のスペアリブのグリル」。ビールにぴったりの一品です。ポイントはじっくり焼くこと。カリッとした食感が最高です。



私の好きな場所～門倉多仁亜さん くらしナビ面5日（土）



こだわりの家づくりを実践する人たちの、とっておきの場所を訪ねるシリーズ。今回は東京都心のマンションで暮らす料理研究家・門倉多仁亜さんのリビング。ドイツ人の母親を持ち、海外生活が長い影響で培われたセンスや考え方から、選りすぐりの家具とともにシンプルに暮らす様子をご紹介します。

相続増税企画 くらしナビ面8日（火）、9日（水）

来年1月から相続税の税制が変わり、増税になります。これまで、相続税の課税対象者は亡くなった人のうち、わずか4%程度で「富裕層の税」というイメージがありました。しかし新税制のもとでは、地価の高い大都市圏を中心に、課税対象者が広がりそうです。何がどう変わるのか、分かりやすく解説します。



インサイド「挑戦のかたち～都市対抗野球開幕を前に」

8日（火）から5回



第85回都市対抗野球大会（毎日新聞社、日本野球連盟主催）が18日に開幕します。各地で行われた2次予選では、クラブチームの躍進や新監督が率いるチームの活躍などが脚光を浴び、バラエティーに富んだ34チームが黒獅子旗を目指して熱戦を繰り広げます。四日市市・永和商事ウイングなど初出場チームの本大会に懸ける意気込み、君津市・新日鉄住金かずさマジックなど広域複合型企業のチーム強化のための試行錯誤、足利市・全足利クラブなどクラブチームがなぜ力を伸ばしたのか……。 「2強」「初出場」「クラブチーム」「広域複合企業」「新監督」の5つのキーワードで今大会の注目チームを紹介し、挑戦の形を伝えます。